

令和2年度

事務事業評価表(令和元年度の実績評価)

記入年月日
令和2年4月1日

Table with columns for project name, policy system position, budget items, and financial position. Includes details for 'わくわくチャレンジ' project and budget categories like '一般会計' and '地域教育支援体制等構築事業'.

(Do) 1. 事務事業の現状把握(その1)

Table (1) Summary of project details. Left column: ① Project Overview (Safety and activity spots). Right column: ② Content of business (April-July-September). Includes dates and participant recruitment info.

(2) Project methods, targets, intent, and indicators

Table (2) Performance indicators. Columns include: ① Method (e.g., subsidy application), ② Target (e.g., elementary school children), ③ Intent (e.g., safety), and ④-⑥ Indicators (e.g., implementation count, target count, participation rate) with data for 30th, 01st, 02nd, 03rd, and 04th years.

Table (3) Budget trend. Columns: 30th year (actual), 01st year (actual), 02nd year (plan), and period-limited total investment. Rows: Treasury expenditure, prefectural expenditure, local bonds, materials, other, general funds, and staff count.

Table (4) Internal project costs. Columns: 01st year actual (thousand yen), 02nd year budget (thousand yen). Rows: 07 Salary, 08 Compensation, 09 Travel, 11 General expenses, and a total of 205 for 01st year and 230 for 02nd year.

事務事業名	「わくわくチャレンジ」推進事業	事務事業No.	20303000652	所属課	生涯学習課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？ 学校週5日制が完全実施されたが、土曜日を必ずしも有意義に過ごせていない子ども達も少なからず存在するとの指摘がある中で、子ども達にとってより豊かで有意義な土曜日を実現するために、桜川市では平成26年度より「わくわくチャレンジ」事業が開始された。					
(5) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？ 家庭ではなかなかできない体験を親子でできる機会がもてる。					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
改革改善を行う	① 政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 子ども達が地域の中で安心して健やかに育まれる環境づくりに結びついている。
	② 公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 地域における児童の学校外学習での場や機会の充実を図り、豊かな体験学習の機会を提供することで、子どもたちの「生きる力」を育む一助とし実施している事業であるため、妥当である。
	③ 成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？) <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある まだまだ参加率は低いので、子ども達が求めているような内容を考えることで参加率を上げることができると考える。
	④ 廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 土曜日を有意義に過ごしている子どもとそうでない子どもの教育格差が開いてしまう。
有効性	⑤ 類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) <input checked="" type="checkbox"/> 具体的な手段、事務事業名 桜川市子ども会育成連合会運営事業 等 <input checked="" type="checkbox"/> 連携ができる 市内の児童を対象としていることから、連携は可能であると考ええる。
	⑥ 事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？) <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 講師謝礼や安全管理員の賃金は最小限で行っており、事業費の削減は難しい。
効率性	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 受益者負担として、材料費が必要なものに関しては参加者から材料費を徴収している。
公平性	

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																								
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇒	令和元年度社会教育指導員より助言を受け、参加率の低いプログラムの見直しを行った。内容を充実し募集の時期にも工夫を加え、次年度の事業計画をし、実施予定である。																								
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																								
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止		(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input checked="" type="checkbox"/> 連携ができる																								
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 参加募集の内容及び募集用紙を魅力あるものに工夫し、多くの参加となるよう改善を図る。		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th rowspan="2">向上 維持 低下</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		成果	向上 維持 低下	コスト			削減	維持	増加				○											
成果	向上 維持 低下	コスト																								
		削減	維持	増加																						
			○																							
		(6) 事務事業優先度評価結果																								
		成果優先度評価結果	①																							

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A: 継続 (現状維持) C: 終了、廃止、休止 B: 継続 (改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>